

東京大学低温センター 低温センター・ニュース

<http://www.crc.u-tokyo.ac.jp> TEL. 22851,22852(事務室), 22853(技官室)

ご挨拶

低温センター長 川島隆幸
(大学院理学系研究科・化学専攻)

低温センター長を努めて早くも一年が過ぎました。懸案の老朽化設備の一部が更新され、改善されつつあることはセンターの継続的寒剤供給にとって重要であり、皆様のご支援の賜と感謝致しているところです。低温センターには未だ更新を要する設備が残っております。今後とも皆様のご理解とご協力をお願い申し上げます。

低温センターは、これまでスタッフ全員の努力の下、大過なく液体ヘリウムの液化、寒剤の供給、装置の共同利用を行ってまいりました。しかしながら、ヘリウムに関しては、その価格設定に若干問題が生じてまいりました。現行の設定方式を採用して4年目となるわけですが、今年度その方式を採用すると、センター運営が予算的に大変苦しくなることが予想されました。そこで運営委員会において、価格の据置を認めていただき、問題点を洗い直すことに致しました。現在、問題の一因であると思われるガス換算温度の引き上げについて検討しており、より適切な価格設定を目指したいと考えておりますので、忌憚のないご意見をお寄せ下されば幸いです。

低温センターでは、寒剤を取り扱う院生・職員を対象とした低温センター講習会を開催しております。できるだけ多くの方々に参加していただき、寒剤の正しい取り扱い法を学び、事故のないように使用していただきたいと考えております。また、特にヘリウムに関しては、資源の有効利用という観点からも、その回収率の向上に引続きご協力の程お願い申し上げます。

○液体ヘリウム供給停止日のお知らせ

2月、3月の供給停止日は以下のとおりです。間違いのないようにお申し込みください。

2月 6日 (水) 2月20日 (水)
3月 13日 (水) 3月27日 (水)

○ヘリウムガス回収率

平成13年11月分

(単位は全て立法円)

	11/1 在庫	12/3在庫	供給量	回収量	損失量	回収率(%)
理サブ	470.9	397.0	2057.3	1817.4	313.8	85.3
工サブ	1115.9	1294.8	4956.0	4140.1	637.0	86.7
生化NMR	115.6	133.0	44.1	41.5	-14.8	155.2
農学NMR	46.8	58.0	67.9	51.1	5.6	90.1
総合試験所	178.2	209.4	1052.8	641.4	380.3	62.8
合計	1927.4	2092.1	8178.1	6691.5	1321.9	83.5
特別価格	—	—	112.0	—	112.0	—
備考	$\text{回収率} = \frac{\text{回収量}}{(\text{供給量} + 11/1 \text{在庫}) - (12/3 \text{在庫})}$ 回収ガスは純度100%として、回収率を計算					

平成13年12月分

(単位は全て立法^リ)

	12/3 在庫	1/4在庫	供給量	回収量	損失量	回収率(%)
理サブ	397.0	384.9	2613.8	2406.7	219.2	91.7
工サブ	1294.8	938.4	5175.8	4510.0	1022.2	81.5
生化NMR	133.0	116.2	22.4	32.6	6.6	83.2
農学NMR	58.0	65.9	65.1	57.8	-0.7	101.2
総合試験所	209.4	112.5	849.8	797.4	149.3	84.2
合計	2092.1	1617.9	8726.9	7804.5	1396.6	84.8
特別価格	—	—	65.1	—	65.1	—
備考	<p style="text-align: center;"> 回収率 = $\frac{\text{回収量}}{(\text{供給量} + 12/3\text{在庫}) - (1/4\text{在庫})}$ 回収ガスは純度100%として、回収率を計算 </p>					